

2021年度CREST「革新的触媒」領域 公開シンポジウム

メタン資源利用に 向けて

日時

2021年6月23日(水) 10:30~17:00予定

会場

オンライン(ZOOM Webinar)

プログラム

5月上旬頃公開

申込

5月中旬頃公開 (参加費無料)

CREST「革新的触媒」研究領域が発足してから6年、本研究領域では未来の化学産業に繋がる、改質難度の高いメタンを反応基質とした活用研究に日々邁進しております。メタン資源利用に向けた革新的な触媒創出の研究成果として、チーム型研究による知の集積成果、新しい触媒開発アプローチ等をご報告いたします。

【研究領域 URL】

http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research_area/ongoing/bunyah27-3.html

http://www.jst.go.jp/kisoken/presto/research_area/ongoing/bunyah27-3.html

【問い合わせ】

JST戦略研究推進部 「革新的触媒」研究領域担当 crest-innocat@jst.go.jp

メタン資源利用に向けて



CREST
「多様な天然炭素
資源の活用に資する革新的
触媒と創出技術」研究領域

**研究総括
上田 渉**

神奈川大学
工学部物質生命化学科
教授

さきがけ
「革新的触媒の科学
と創製」研究領域

**研究総括
北川 宏**

京都大学
大学院理学研究科
教授



固体触媒



阿部 英樹



山中 一郎



村松 淳司



穴戸 哲也

「根留触媒による低温活性・長時間安定メタン転換」
「液体金属の化学種分離作用を活用したメタンからエタンの選択合成」
「ゼオライト触媒によるメタンと酸素からのC2炭化水素合成」
「担持Pt触媒を用いたメタンのC-H結合の活性化（仮題）」

阿部 英樹（物質・材料研究機構）
山中 一郎（東京工業大学）
村松 淳司（東北大学）
穴戸 哲也（東京都立大学）

錯体触媒



阪井 康能



荘司 長三



伊東 忍



吉澤 一成



高橋 啓介

「新しいメタン酸化生体細胞触媒の創製に向けて」
阪井 康能（京都大学）

「金属酵素を誤作動させてメタンを水酸化する反応系
の開発」
荘司 長三（名古屋大学）

「酸素を用いたメタンおよびエタンの触媒的酸化反
応」
伊東 忍（大阪大学）

理論・インフォマティクス

「計算科学が先導するメタン変換触媒の開発」
吉澤 一成（九州大学）

「触媒インフォマティクスを用いたメタン酸化カッ
プリング触媒の設計と実証」
高橋 啓介（北海道大学）

ポスター発表